

ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与された COVID-19 患者の背景因子と治療効果の検討

大阪府立中河内救命救急センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年2月1日～2021年12月31日

〔研究課題〕 ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討

〔研究意義〕 **〔研究目的〕** 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する有用な治療薬はないのが現状です。本研究は、インフルエンザ治療薬であるファビピラビルをPCR検査でCOVID-19陽性患者に対して使用し、その有用性に関して検討します。

〔対象・研究方法〕 2020年2月1日から2020年12月31日までに大阪府立中河内救命救急センターに来院され、PCR検査などでCOVID-19と診断された患者さんが対象となります。なお、外来診療のみで帰宅となった患者さんは除外します。診療録の中で、年齢、性別、身長、体重、受傷年月日・時刻、入(退)院年月日・時刻、手術内容、手術施行年月日、発生状況、バイタルサイン、既往歴・共存症、常用薬、受傷原因、来院時の所見(身体所見・検査所見など)、採血データ、輸液・輸血投与量、頭部CT画像データ、治療内容および転帰に関する情報を匿名化して、ファビピラビルの有用性に関する検討します。

〔倫理的配慮・個人情報の取り扱い〕 個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号等)は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。倫理委員会などの承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。本研究における情報管理責任者は舟久保岳央です。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 所長代行 山村 仁 情報管理責任者: 部長 中條 悟
住所: 大阪府東大阪市西岩田 3-4-13 TEL: 06-6785-6166, FAX: 06-6785-6165